

実政定伴 こ館期化て退 誠に故バに争ク い終四がすん対をナ世 と  
 行健しう友と第総しコ職私 にもにル進なラ世息年でが接策過ウ界二う新  
 中全、会のが三会たロ者た 残そ私なんどイ界す年日し、種とごイ中0ご年  
 で化そ員会でホを機ナ友ち 念のた世で世ナ情。にをよ皆がししル日二ざあ  
 す計れ数はき1四会禍のの で影ち界い界侵勢 な迎う様奨ててス本0いけ  
 。画に減少まル日に第会富 す響の・ま平攻は るえか。の励五き禍中年ま  
 を対少子しで市第六は士 が毎社す和やロ 事る。状さ回までがかすし  
 た応傾高た開市四波幸電 き日会。の各シ を今 況れのし大新ら。て  
 だす向齡。催文四がい機 ての・グ逆地ア 願年 はてワた。変型三 お  
 いるを化 す化回沈に三 お生経ロ方。のの っこ しいク。なコ年 め  
 ま財肯に る会定静し重 り活済1向紛ウ てそ かまチ 年口間 で



ごあいさつ  
友の会会長  
日比 正徳



# 友の会だより

## 謹賀新年



(趣味の会 カメラ部 笠井 さん撮影)

.....★.....はグ★を格初受て事か年の  
 表ホ友米周三趣継員の役す。吊上負大隔と健ス紹的会け仕から一計思  
 彰1の寿辺重味続十多員。慰部担相年グ康リ介に員て上で始年画い  
 制ム会祝美工のす人数・見団に撲交ラづムし実五二げ二め初づ返  
 度べ1の活納活 織進事 舞体す観互ンく化ま施七0て年て会くせ  
 シりお動涼動 に組・ 金かる。戦開ドリすすし一ニ、間、員りば  
 年発届へ祭 移織地 制ら。は催ゴウるとて名一総検役六は財  
 間行けのと 行か区 を会。額すフー お、年会討員九二政  
 掲 参工 すら幹 無。 個の大キ 要ら一認重と名一全  
 載 加場 る。役事 く 人。会ン 点本年をね幹 九化

と念一族が おの文よし催四 ま極直うをこ健て★.....★  
 さ申年に終新 願で化うて、五最 すめし観継の全も会入会工総魅  
 せしでと息し いど会に、宴年後。て改点続まに友員員場会力  
 て上あっしい しう館工よ会記に 大善でしま存の数十有見内ア  
 いげりてて一 まかに夫り方念次 だてに良題でが少二活会のプ  
 た、ま健、年 す多てし親式総回 とい点いなきい傾0動 充す  
 だ新す康皆が。数開て睦の会友 思く検かくるつ向年支 実る  
 き年よで様コ の催四が懇はの っこし?諸よまが祝援  
 まのう明とロ 出し日深親午会 てとてと行うで続い  
 す挨拶るごナ 席ま市ま会後設 いが見い事にもい  
 ぼ折い家禍 をす市るに開立

発行責任者 日比 正徳  
 富士電機三重退職者友の会会員数 四六四名  
 (令和四年十二月六日現在)  
 (友の会ホームページも見て下さい)

十月月たユ選米にて影世よロク新 すこ穩かう新  
 一のに、1手大お一統響界るッロ型昨。とやれご年  
 月工四三スのりけ方けを情ウクンコ年 とかまざあ  
 に場年重も活しるでに与勢クダ株ロを おなしいけ  
 三見ぶ工あ躍グ日、起えやラウのナ振 慶新ていま  
 年学り場りな北北こる経イン流ウリ 年はずし  
 ぶ会ととまどお選京り出済ナ、行イ返り 申を、て  
 り、なしし明け手冬ま来に侵ロ、ルり しお健皆お  
 とまるてたるるの季し事大攻シ中スま 上迎や様め  
 たな友は、い大活五たがきなア国オす げえかにで  
 る、の六まニ谷躍輪。立などにのミと、 まのでおと



富士電機三重工場  
工場長 山本 直樹

いき進た行た定ま合と拝 慶年のと  
 昨致のめな委年期しは申命今びを皆う新  
 年しごて体員運大た、しい期申おさご年  
 はま支参制二動会第昨またよし迎まざあ  
 北す援りて方名に十年すしり上え共いけ  
 京。をま様が針て一七。ま執げの々まま  
 五 宜す々変の確回月私し行まこ清すし  
 輪 し。なわも認三に達た委すと々。て  
 で く引活りとし重行労、員。としごお  
 の おき動、た支わ働山長、い家め  
 願続を新執新部れ組崎を お新族で



富士電機労働組合  
三重支部委員長 山崎 剛

るて対ど歩国年営億もた収億七五七社会 安違日のどナ と進応コ株  
 従お前原留内+業円、増円億億一の社そがい本入の情経はめにロ主  
 業り年価改物二利へ上食益、円円億上業の進かと手素勢済有なつナ様  
 員ま増低善量四益対期品ととへ、円期績よ行ら海難材等環意がい禍向  
 一す収減、回億三前で流なな対、へではうし為外が高 境義らてでけ  
 人。増の内復円二年売通り、前営対、なま替の継騰原はで開十三工  
 ひこ益推製、億+上事ま、年業前売富中しは金続や油、あ催分重場  
 とれで進化設と円五高業し対+利年上士、た大利し電、ウリでな工見  
 りも着に拡計なへ億四とた前一益+高電昨。幅政、子鋼クまき検場学  
 の携地よ大変り対円四し。年0二四四機年。な策ま部材ラした討の会  
 日わりしな更、前、八てま増四六九四全の 円のた品ないた。こを対を

大野シけ素 て括敗が合は てししてまギ社響費騰に情りに勢がツ大ダ  
 に、スタ材富いしし、出、昨いっではすしもをやにお勢、よにあ界谷ル  
 加半テも価士き、た大身組年くかき、が高急及企よいは世る目りで選獲  
 え導ムの格電た今こきの織行こりる物、な激ぼ業って混界ウをまは手得  
 体分の高機い後とく矢推わととよ価今どなし活ても迷的ク向し明活や  
 販分野、騰のとのを票田薦れが議う上次の円で動、燃をなうけたる躍大  
 売野及施の上思活しをわした必論労昇春影安いに人料深エイるがい等リ  
 価のび設影期い動、減かた参要を使分闊響やま大々価めネナと、ニ、  
 格需器・響決まにから子電院で交にをにはエすきの格、ル侵ロ海ユスグ  
 の要具電を算す繁りしき機選すわてカおあネ。な生の日ギ攻シ外1ポで  
 値拡分源受は、げ総借ん連で。し、バいいル会影活高本1にア情ス1の

た新ま同関てく努の年 くつ社ながもコ見影方業製自場月 ま添め々  
 だ年すが係い成力年は最所てをい懸第口通響でと品販はと下すえたの  
 きのこ、各ま長がで祭後存諸含状念八ナしは原なの機二な期、の関努  
 まごと益位す飛実あ卯にて課め況さ波ウで年材る量を三りも 賜係力  
 す挨拶を々そ、躍をりへなす題たでれにイあ明料見産は年ま残、との、  
 ぼ心良し友す結、みり、に社あ、よるるけ価込をじ、すす、との、  
 とかいてのるびこずま 対員り予るスコ以格み控め缶がと、考皆友  
 さら年従会年、れのす 応一、断感にと降等でえと、こ、え様の  
 せ祈に業のと勢まとが し丸関を染つ、ものす、しP三ろ、ての会  
 て念な員皆さいでう、 てと係許者い新統高。高たE重三 おおを  
 いしり一様れよの、今、いな会さ増て型く騰一操新T工ヶ り力含

すのをの すきめがかのまよた中お來増等機工 最高予通高期営対進上  
 にごご益最。ごて向「たする従でいま益にの場合食高・算期を純業前、げ  
 挨拶々後 支払いをめ、も業もてしをよ値の品を営を予更損損年為や  
 ぼ念のに、援きす原、組の員柔はた達っ上上流計業上算新益益増替原  
 と申ご、をまる点何合との軟、成てげ期通画損方にしい・収影価  
 さし健友 おすよにのと受協に部物す、や決事し益修つまず経増響低  
 せ上勝の 願のう、たしけ力操品量る対物算業とと正しいれ常益な減  
 てげと会 いで活働めて止・業調のこ前量は及いもしてたも損とど活  
 頂、ごの 致引動きのもめ努対達増と年の、びまに、も。過益なに動  
 き新多皆 しきをが活一て力応難加が増増自三す過売当ま去・りよの  
 ま年幸様 ま続進い動誰いにしのに出収加販重。去上初た最当、り推

の足富な着がでた試シ製い現ル重ス設石三説長三主しけ三 ■株  
 で度士コを深も、飲ン品、場1富チ計橋重明に吉様た工年去 主様  
 はの電メ感ま一開をにで展、ム土ッ部副工、よ執に、場ぶる 向け  
 な向機ンじっ丁催しよあ示試、社ク長工場山行ご当見り十 工場  
 い上へトたた寧後てるる験自長ス、場の本全役参日学と一 場  
 かにのを「ななのいスス1棟動の社津長概工体員加は会な月 場  
 と貢理いな一説アたムムム、の販案長崎、況場会常い五をる二 場  
 思献解たど製明ンだ11で見売内、宝川説長社務た三開株九 場  
 いで度だ前品でケきジジは、学機で伊永上明に概社だ名催主日の見  
 まきやき向に理1ま11を生展藤プ製のよ況長きのし様に実学  
 した満、き愛解トし、の新行産示三ラ品後、るの室、株ま向、施会

申ごてのに感の会社れ少調区種らに含社区を価ン工感  
 し協も会努染消議内ばし不でを二対めに内実ワへ場染新  
 上力、のめ防毒のル出で良は行五した加の施クオに防型  
 げを引皆て止な活1社も時引い日、希え関しチミで止コ  
 ま賜き様ま、ど用ルし体のきまの十望、係まンクモにロ  
 すり続にい感対やのな調会続し間一者派会し、ロデ向ナ  
 たきおり染策検微いに社きたに月約遣社たのニルけウ  
 くごかま拵を温底と異へ、五十六社や、職株ナてイ  
 お理れす大推、Wい変の本三回一三員協三域対ワ、ル  
 願解ま、防進手eっが連人重の日0等力重接応クミス  
 い、し友止し指bたあ絡、体地接か名も会地種2千重の

### 三重工場 ニュース&トピックス 職域接種の実施